



自分のペットボトルを見分ける シュリンクラベルのデザイン

鈴木 敏彦 建築学部 教授 / WangSiyuan、植田 梨生 工学研究科 建築学専攻

キーワード: シュリンクラベル, ラベルデザイン, ニューノーマルな暮らしのデザイン

概要

私たちは、自分と他者のペットボトルを見分けるためのシュリンクデザインを考えました。このシュリンクラベルデザインは、他人とペットボトルが被り自分のものがどれなのかわからなくなるトラブルを解消します。ラベルの下部に印字されたアルファベットの、自分のイニシャルをミシン目に沿ってめくることで自分と他者のペットボトルを見分けることができます。

アピール ポイント

自分と他者のペットボトルの銘柄がかぶる問題は生活の上で頻繁に発生します。このような状況に陥った人々はペンやタグを利用し、それが自分のペットボトルだと分かるようにマーキングします。このようにペットボトルには他人と自分のペットボトルを見分ける方法が必要でした。しかし私たちの発明は、ペットボトルのラベルデザインだけで他人と自分のものを見分けることを可能にします。このラベルデザインは会議や集いなど、不特定多数の大勢が集まる場において活躍できます。またコロナ禍において、誤って他者のペットボトルに口をつけることは経口感染を引き起こす大変危険な行為です。私たちのラベルデザインはペットボトルの所有者に迫るこのようなリスクを回避することができます。

利用・用途 応用分野

- ・自分と他者のペットボトルを見分ける
- ・経口感染のリスク回避



発明したシュリンクラベルデザイン

関連情報

- 知的財産権＝容器用ラベル体（特願2023-117871）

工学院大学 研究推進室

〒163-8677 東京都新宿区西新宿一丁目24番2号 〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1
TEL:03-3340-3440 FAX:03-3342-5304 TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
E-Mail: sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL: <https://www.kogakuin.ac.jp>